

乳幼児健康診査における評価と保健指導のポイントについての研修

プログラム

平成 28 年 9 月 9 日 (金)

リファレンス 駅東ビル 5 階 V-1 (福岡県福岡市)

受講者数:54 名

時間	演題・講師	資料
9:20～	受付	
9:45～10:00 (15 分)	講義① 「乳幼児健康診査における 保健指導と評価の標準的な考え方」の基本概念 講師:山崎 嘉久	資料①
10:00～10:40 (40 分)	講義② 標準的な保健指導・支援とその考え方 ～標準的な問診項目の意義とその活用～ 講師:松浦 賢長	資料②
10:40～10:50	休憩	
10:50～11:30 (40 分)	講義③ 「健やか親子21(第2次)」の重点課題における保健指導① ～育てにくさを感じる親に寄り添う支援～ 講師:小倉 加恵子	資料③
11:30～12:10 (40 分)	講義④ 「健やか親子21(第2次)」の重点課題における保健指導② ～妊娠期からの児童虐待への予防的な対応～ 講師:佐藤 拓代	資料④
12:10～13:10	昼休み	
13:10～14:00 (50 分)	講義⑤ 精度管理と評価のポイント 講師:山崎 嘉久・溝呂木 園子	資料⑤
14:00～14:20	休憩・準備	
14:20～17:20 (180 分)	グループディスカッション 乳幼児健康診査事業の現況と課題について考える 講師:山崎・松浦・小倉・溝呂木	参考資料
17:20～	閉会・解散	

(敬称略)

《講師紹介》 (五十音・敬称略)

小倉 加恵子 社会医療法人大道会 森之宮病院 小児神経科

佐藤 拓代 大阪府立母子保健総合医療センター 母子保健情報センター長

松浦 賢長 福岡県立大学 看護学部 教授

溝呂木 園子 山梨大学大学院 総合研究部医学域社会医学講座 助教

山崎 嘉久 あいち小児保健医療総合センター 副センター長・保健センター長